



町立中標津病院 広報誌

開陽 330° 『2022年 2月号』



看護部のご紹介② 3階西病棟

3階西病棟は産婦人科・整形外科・眼科・皮膚科・内科・外科（化学療法）の混合病棟です。今回は、産科で行っている「産後ケア入院」についてご紹介します。

産科では、妊娠中から通院する妊婦さんとのかかわりを大切に、安心して出産していただけるようにお手伝いしています。出産後は母子ともにすこやかで、自信をもって育児ができるように支援しています。妊娠・出産・育児期は女性の人生にとって大きな変化を伴う機会であり、初めての経験の連続に多くの産後ママが様々な不安を抱える時期です。

近年の少子化・核家族化の影響で、育児に関する実体験が少ない、育児に対してつながりを感じる機会が持てないなど、育児への不安は増す傾向にあります。また、地域社会の互助機能の低下という社会背景も、育児に慣れないママたちが孤立しやすく育児の不安や負担感を強くする一因となっています。

産後ケアは安心して子育てができるよう支援することを目的として、ママと赤ちゃんの心身のケアや育児サポートなどを行うものです。当病棟では、2019年から近隣の自治体から委託を受けて、産後5か月未満の母子を対象に産後ケア入院を行っています。

助産師や看護師が育児の悩みや不安などゆっくりとお話しを伺い、ママと赤ちゃんの様子に合わせた母乳育児や育児についてアドバイスしています。家事の心配をすることなく赤ちゃんとゆったり過ごし、日頃の心身の疲れを癒せるよう全力でお手伝いしています。今まで産後ケア入院を利用された方からは、「子供とゆっくり過ごすことができた」「リフレッシュできた」「困った時の対処方法がわかった」「おっぴいの調子が良くなった」等の感想をいただいています。育児に行き詰った時、リフレッシュしたい時、休息したい時など、是非ご利用下さい。

3階西病棟 病棟課長 細矢 多江子

産後ケア入院を利用したい際は各自治体の保健センターにまずはお問合せ下さい。

当院のホームページ（産婦人科）にも産後ケア等についての情報が詳しく書いておりますので御覧下さい。



当院では医師・助産師・看護師・ソーシャルワーカーが、地域の関係機関と連携し、周産期からの子育て支援・相談対応をしております。出産や子育てについて、ご不明な事や心配ごとがあれば、外来・病棟職員にお気軽にご相談ください。

受診についてのご相談や診療予約・転院のご依頼・医療や福祉についてのご相談については地域医療相談係 で承ります。お気軽にお問い合わせください。【直通FAX 0153-72-5680】

町立中標津病院 代表電話:0153-72-8200
〒086-1110 標津郡中標津町西10条南9丁目1番地1 FAX :0153-73-5398

毎月の診療体制については、診療体制表やホームページにてご確認ください
ホームページ <http://nakashibetsu-hospital.jp>